

塾人社 四択問題 【理科1分野 電気2】

設問 1		電流が流れるひとつながりの道を回路(かいろ)というね。では、回路を流れる電流の向きはどうなる。
選択肢	1	+極から-極へ
選択肢	2	-極から+極へ
選択肢	3	+極から放送局へ
選択肢	4	回路により変わる
正解		
解説		

設問 2		回路図をかくときに注意すべきことはどれ。
選択肢	1	出来る限り実際通りに書く
選択肢	2	ななめの導線はななめに書く
選択肢	3	導線は基本的に縦線と横線で書く
選択肢	4	影をつけて書く
正解		
解説		

設問 3		直列回路における電流の大きさは...
選択肢	1	すべてばらばら
選択肢	2	縦線部分と横線部分で違う
選択肢	3	各部分の合計が全体の大きさ
選択肢	4	どの場所でも同じ
正解		
解説		

設問 4	電流計と電圧計の回路へのつなぎ方で正しいのはどれ。	
選択肢	1	電流計も電圧計も直列につなぐ
選択肢	2	電流計も電圧計も並列につなぐ
選択肢	3	電流計は直列につなぎ、電圧計は並列につなぐ
選択肢	4	電流計は並列につなぎ、電圧計は直列につなぐ
正解		
解説		

設問 5	並列回路における電流の大きさは・・・	
選択肢	1	どの場所でも同じ
選択肢	2	分かれた部分の電流の和は分かれる前と同じ
選択肢	3	分かれた後は増える
選択肢	4	分かれた部分では増える
正解		
解説		

塾人社 四択問題 【理科1分野 電気2】

設問 1	電流が流れるひとつながりの道を回路(かいり)というね。では、回路を流れる電流の向きはどうなる。	
選択肢	1	+極から-極へ
選択肢	2	-極から+極へ
選択肢	3	+極から放送局へ
選択肢	4	回路により変わる
正解		1
解説	電流は+極から出て-極へ帰ってくると覚えよう。回路における計算をする時も、この順番で考えていくんだよ。	

設問 2	回路図をかくときに注意すべきことはどれ。	
選択肢	1	出来る限り実際通りに書く
選択肢	2	ななめの導線はななめに書く
選択肢	3	導線は基本的に縦線と横線で書く
選択肢	4	影をつけて書く
正解		3
解説	回路図は電流の流れが分かればいいので、基本的に縦線と横線で書くんた。また簡単に書くために記号が定められているんだ。	

設問 3	直列回路における電流の大きさは・・・	
選択肢	1	すべてばらばら
選択肢	2	縦線部分と横線部分で違う
選択肢	3	各部分の合計が全体の大きさ
選択肢	4	どの場所でも同じ
正解		4
解説	直列回路は、一本の水道管だ。だからその中を流れていく水(電流)の量はどこであっても変わらないんだよ	

設問 4	電流計と電圧計の回路へのつなぎ方で正しいのはどれ。	
選択肢	1	電流計も電圧計も直列につなぐ
選択肢	2	電流計も電圧計も並列につなぐ
選択肢	3	電流計は直列につなぎ、電圧計は並列につなぐ
選択肢	4	電流計は並列につなぎ、電圧計は直列につなぐ
正解	3	
解説	この問題は本当によく出るよ。回路図に実際に書かせる問題もよく出題されるので、練習しておこうね。	

設問 5	並列回路における電流の大きさは・・・	
選択肢	1	どの場所でも同じ
選択肢	2	分かれた部分の電流の和は分かれる前と同じ
選択肢	3	分かれた後は増える
選択肢	4	分かれた部分では増える
正解	2	
解説	この直列回路と並列回路の電流の大きさを問う問題も必ず出る。並列回路は、途中で別の道を通り一時分かれるけど、最後には一緒になる。だから、最初5で出発したものが途中で4と1に分かれ、でも最後には5に戻るといって理解すればいいよ。	